



還暦を迎えて

平成31年4月1日

寒川誠二

私は本年4月1日で満60歳になり、還暦を迎えました。

研究も人生もいよいよまとめの時期に入ってまいりました。

現在までの研究活動には何の悔いもありますが、まだまだ人間として未熟であることを今更ながら強く感じます。

これからは、研究もさることながら人間としての精神修養に焦点を当てたいと思っております。

イチロウの引退会見での「外国人になったことで人の心を慮ったり、人の痛みを想像したり、今までなかった自分が現れたんですよね。」という言葉に感銘を受けました。

一つの仕事を成し遂げる人は、人間としても精神修養した人なんだなと思います。

これからも人間を一回りでも二回りでも磨くべく、精一杯努力していく所存ですので、今後とも御指導を賜りたく、お付き合いをいただけましたら幸いです。